

関西設計管理研究会
2018年度事業報告

2018年11月16日(金)

会長 中谷 光男

〈2018年度活動概要〉

とあるセミナーでの情報、第一次産業革命が終焉を迎えた英国では、以前として、蒸気機関による夢に酔い痴れ、「蒸気機関飛行機」なるものの真面目に研究開発が実しやかに行われていたと言う。

すでに第三次産業革命によってもたらされた夢の王国、日本も同じように家電、電子デバイスのもので、次の第四次産業革命に対抗しようとしていないだろうか？

確実に、情報を用いた革命において、周回遅れとなった今こそ、関西設計管理研究会の本領を発揮する時がきたということで、次世代に向けての転換を図ってきた年度だったと思われまます。

〈重点活動方針と取組概要〉

（1）例会活動強化

- ・一昨年度、テーマ発表とグループディスカッションの強化を図ったことによる密度を向上することができたが、矢張り、工場見学や現場の不足により参加人数の低迷がありました。
今年度は、バランスも鑑みて、多くの現場、工場見学を企画し、参加人数、現場視点での強化を図ることができました。
- ・長く続いている例会の中で、恐らく唯一である、「台風による工場見学例会中止」を執行してしまいました。また、そういったエマージェンシーにおける規定等も整備が出来ていなく、多くの皆様にご迷惑をおかけしました。

（2）体制変革

- ・上記の情報化革命に一刻も早くこの関西設計管理研究会の存在意義を発信すべく、会長を始めとする幹事体制の若返りを計画実施してきました。
- ・昨今の働き方改革等を受けて、通常のメンバーでの研究会に加えて、研究会を卒業したメンバーによる開発実行部隊（来年度4月発足予定）を企画しました。

（3）情報交流会とHP刷新

- ・2013年度より取組の情報交流会も年4回実施
- ・登録、メンバー管理、資料作成の効率化に向けて、HPを新規に作成し、途中例会から実施いたしました。

2018年活動実績データ

年月日	例会			例会懇親会	親睦会・レク活動			幹事会(15人構成)		情報交流会	
	例会	参加者 (人)	場所	参加者 (人)	イベント	参加者 (人)	場所	参加者 (人)	場所	参加者 (人)	場所
2018年1月26日(金)	477 オープン	85	遠藤照明	56							
2018年2月16日(金)										10	情報交流会 遠藤照明
2018年2月17日(土)					酒蔵見学会	9					
2018年2月23日(金)								8	富士ゼロックス		
2018年4月20日(金)	478	53	大塚商会	38							
2018年5月11日(金)								8	富士ゼロックス DCO		
2018年5月11日(金)										5	情報交流会 富士ゼロックス
2018年6月8日(金)	479	60	パナソニック彦根工場	31							
2018年7月21日(金)	480	48	富士ゼロックス	29							
2018年7月27日(金)								8	富士ゼロックス		
2018年9月14日(金)								5	パナソニック西三荘		
2018年9月8日(金)	481		台風のため中止 兵神装備								
2018年10月19日(金)	482	40	イシダ	25							
合計人数		286		179		9		21		15	

KEAC 2005年～2018 活動履歴

年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
例会数(総会・特別会)	9	9	9	7	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7
研究発表	16	16	18	13	13	16	16	13	15	11	9	12	7	6
特別講演	7	3	7	2	4	3	2	6	5	2	2	4	6	4
パネル・グループ討論	3	5	3	2	4	5	5	3	3	2	4	5	4	2
デバイス発表	6	7	4	5	7	6	3	2	2	2	5	3	2	2
工場見学・現地見学	4	4	4	3	3	3	3	4	4	5	4	3	3	2
懇親会・親睦会	5	7	6	6	10	8	8	8	8	13	12	12	7	7
情報交流会									5	6	3	3	4	2
出席者総数 (総会含・懇親除)	352	282	298	270	322	397	393	423	403	458	371	464	430	371

＜優秀発表事列表彰＞

2018年度の優秀発表事例として、幹事会の選考を経て下記の通り4件(4名)を選定した。
総会にて、表彰状と記念品を以って感謝の意を表することとした。

例会		会員	発表事列表題	発表者
7月	第480回	株式会社LIXIL	株式会社LIXIL ナレッジマネジメント推進者が語る!部門を超えた「知識の共有・活用・創造」取り組みご紹介	村上 修司氏
10月	第482回	株式会社 イシダ	株式会社イシダ テクニカルサポートセンター 新人・若手教育事例	谷口 幸雄氏
6月	第479回	応用技術株式会社	AIの導入、目的が先か? データが先か?	太田 桂吾氏
4月	第478回	株式会社 KYOSOテクノロジー	設計会社として必要な顧客に応じた設計技術・設計思想	神田 隆次氏

会員の入退会状況 2018.10.31現在 63会社、 12個人会員、 8学会会員、 団体

＜会員の異動＞

《退会（休会）2件》

アルファテック株式会社
株式会社OKK

《入会 4件》

PLMジャパン株式会社
株式会社あかがね
個人会員 竹澤 清氏
個人会員 小嶋 美展氏

【会長ご挨拶】

例会冒頭恒例の中谷会長ご挨拶

写真を見せられ、面白い一言コメントをひらめく頭の柔軟性を試されました。



【最優秀賞発表】

株式会社LIXIL ナレッジマネジメント推進者が語る!部門を超えた
「知識の共有・活用・創造」取り組みご紹介

参加者はナレッジ活用方法に興味をもって聴講されておりました。



【パナソニック株式会社 彦根工場 HIKONE KIZUNA館 見学】
中谷会長が育った彦根工場で彦根ブランドの歴史を学びました。



【株式会社イシダ 事業所見学】
工場見学前の株式会社イシダの会社紹介

125年の歴史の京都の老舗メーカーです。



【懇親会】
恒例の参加者全員の一言タイムで大盛り上がりし、深い親睦が出来ました。
最後は、恒例の河添事務局長による「大阪締め」で！



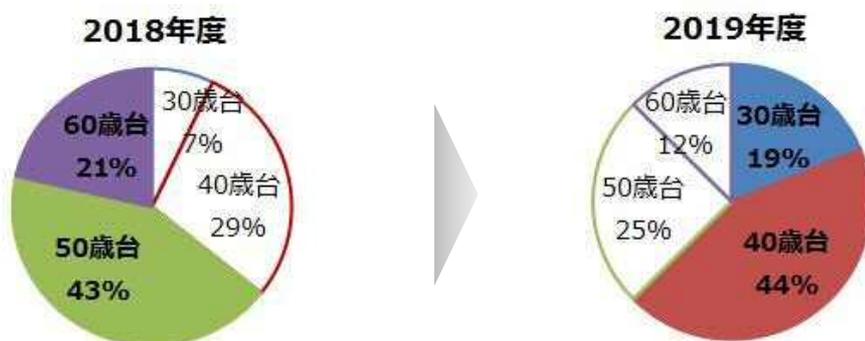
会長 垂水 伸輔

【ご挨拶】

2019年度より新会長に就任させて頂くことになりました。
幹事職の世代も主体が30～40歳台に若返り、KEACの発展に貢献して行きます。
皆様の、より一層のご支援ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

幹事全員：52歳→48歳（4歳若返り）

三役：52歳→44歳（8歳若返り） ※三役：会長、副会長、顧問



さて、人生100年時代に入ったこのご時世において、日本のモノづくりはどうあるべきなのでしょう？もちろん、「コトづくり」つまりはサービス産業も踏まえた活動をして行く必要があります。

関西設計管理研究会でも従来の「モノづくり」という観点は守りつつも、「コトづくり」を意識し、従来以外の異業種の仲間を取り込み多様性の中で運営して行く事が求められております。小さな実験をスピードをもって実施し、PDCAを回しながら新しい事に果敢にチャレンジして行く「しなやかさ」が必要があると考えております。

Let's change!

>scrap and build<

来年度は3つの事を行い土台の構築を行っていきたいと考えております。

- ①運営効率化
- ②情報発信力強化
- ③チャレンジ企画

■OBで有能な実績保有者

人生100年時代における実証実験をKEACで！

■他会等とのコラボ

テーマに応じて情報共有

※AI、IoT、イノベーション等のモノづくりへの活用事例

情報交流会報告 副会長 山口 信一

【総括】

2013年度より開催している情報交流会、各社の抱える課題に対して有意義な議論が、初期からのメンバー、その後主旨に賛同された方等 多くの方々に参加を頂きました。

交流会参加メンバーのルールとして、**・積極的参加** **・参加後の感想記入** **・守秘義務** の3点と、「リアルとバーチャル」の場を活用して議論を進めてきました。
課題発表の「リアルな場」、守秘義務を前提とした「生」の現状を発表頂く「安全な場」として運営。発表後の「バーチャルな場」、発表に対しての感想や議論の継続の場としてSNSを利用しています。「安全な場」を確保・継続する為に、全メンバー継続意志の確認を行い今年度スタート。

今日現在17回を数えますが、残念ながら今年度初めて9月度開催予定が上期末？の忙しい時期と重なり中止となりました。

今回の教訓を生かし、来年度からは「**テーマが発生した時にタイムリーに集まる**」にて行う。

【18年度活動実績】

第16回 2月16日 参加者10名

- ・午前フリータイム：急遽EACのこれからについて
- ・テーマ：3D&2D 適用と範囲
- ・テーマ：設計標準・基準について

第17回 5月11日 参加者5名

- ・テーマ：業務遂行能力（知識と実行力）
- ・創造力の人財育成を各社の考え方及びどのように進めているのか

第18回 9月21日 中止 12月7日 仮予定

【成果と反省】

定例会での聴講型をもっと深掘出来る場を作る、からスタートした交流会。

各社課題を持ちより、色々な知見からのアドバイス等一定の成果と共に、各社色々な考え方や本音を知る良い機会となり、一定の成果をあげる事が出来たと思います。

ただテーマが「現状の課題の生の声」を議論する為、守秘義務等の課題も有り、広く開かれた誰でも参加出来る場ではなく、又KEAC会員に発表する機会が無かった事が反省として残ります。

※本表はすべて予定であり、日程・開催場所・発表内容は変更になる可能性があります。

例会年間計画表2019

年型テーマ：〇〇〇〇〇〇

最も大切にしてほしいネットワーク、夏がりの会報としてのK2AC

例年K2ACは、「その分野において活躍している企業や大学が主となり、プロフェッショナルと人材に親しい関係の構築が主目的です。」

設立	東京のチカカシノ大学の発起の縁から中国のK2ACとは違い、国内のネットワークを築くことに注力する。国内の企業や大学との関係構築が主目的。
目的	その分野において活躍している企業や大学との関係構築が主目的。
特色	その分野において活躍している企業や大学との関係構築が主目的。

会費が金銭的負担にならないよう、K2ACの活動は、K2ACの活動に注力する。

開催日	開始時間	回次	テーマ	内容	開催場所	開催料	メモ	企画	工場見学	ゲスト講師	会員負担1	会員負担2
2019/1/25(Fri)	13:00	第433回	オープン/バーサク (グローバルエコシステム)?? →中国企業との連携	オープン例会	本府 会議室 X社 会議室	中国/豊田/西 村	中国企業			【海外にフォーカスした国内企業での 中国の現状と今後の展望】 MAKERS BOOT CAMP 特別 座	中国企業との関係構築を促進 するための活動 1. LIXIL (株) → 中国企業 2. 中国企業 (株) 3. 中国企業 (株) 4. KYOSO (株)	
2019/4/19(Fri)	13:00	第434回	工場見学	工場見学	中国企業 (豊 田工場)	中国/豊田/西 村			中国企業 工場 見学 中国企業 との関係構築 を促進する活動		中国企業との関係構築を促進 するための活動	
2019/6/14(Fri)	10:00	第435回	設計技術 (CASE/DOAD) 関係構築	運営委員会	LIXIL 中国 工場	中国/豊田				【中国企業との関係構築を促進 するための活動】 設計技術 (CASE/DOAD) の関係 構築 (株)	設計技術 (CASE/DOAD) の関係 構築 (株)	
2019/7/12(Fri)	13:00	第436回	設計技術の共有と管理	工場見学	中国企業 (豊田工場)	中国/豊田	中国企業 との関係構築		中国企業 工場 見学 (中国 豊 田工場)		設計技術 (CASE/DOAD) の関係 構築 (株)	工場見学 (中国)
2019/9/13(Fri)		第437回		運営委員会		中国/豊田/西 村					中国企業との関係構築を促進 するための活動 (株)	中国企業 工場 見学 (中国)
2019/10/11(Fri)	13:00	第438回	人材育成	工場見学		中国/豊田/西 村					中国企業との関係構築を促進 するための活動 (株)	
2019/12/13(Fri)	13:00	総会		総会	本府 会議室 X社 会議室	中国/豊田						

2019年度例会開催計画

2019年度役員名簿

役職	氏名	会社名	変更点
会長	垂水 伸輔	株式会社LIXIL	副会長→会長
副会長	出 由彦	株式会社島津製作所	幹事→副会長
副会長	船田 紘平	株式会社堀揚製作所	幹事→副会長
副会長	下川 哲平	株式会社遠藤照明	
幹事 (会計監査)	萩尾 茂	株式会社GSユアサ	
幹事	山口 信一	プロジェクト・P&A	副会長→幹事
幹事	神田 隆次	株式会社 KYOSOテクノロジー	
幹事	谷口 幸雄	株式会社イシダ	
幹事	竹澤 清	個人会員	
幹事	阿部 直也	株式会社三井E&Sマシナリー	新任
幹事	車戸 幸範	オムロンオートモーティブ エレクトロニクス株式会社	新任
幹事	西村 将人	株式会社CADネットワークサービス	新任
幹事	いわお 和章	ダイキン工業株式会社	新任
幹事	藤井 恭子	パナソニック株式会社	新任
顧問	中谷 光男	パナソニック株式会社	会長→顧問
事務局長	河添 俊幸	富士ゼロックス株式会社	

【退任】

ダイキン工業株式会社	顧問	浜田 恒彰
シャープ株式会社	幹事	川崎 敬二
新日鉄住金株式会社	幹事	石岡 功行

2018年度 例会活動の紹介

開催日	例会	会場	テーマ
1月26日	第477回	株式会社遠藤照明 ENDO堺	イノベーションとは何か
4月20日	第478回	株式会社大塚商会 関西支社	設計技術
6月8日	第479回	パナソニック株式会社 彦根工場 KIZUNA館	生産現場とデータ管理
7月13日	第480回	富士ゼロックス株式会社 Document CORE Osaka	設計情報の共有と管理
8月24日	第481回	兵神装備株式会社 滋賀事業所	ものづくり企業のブランド戦略と 魅せる工場（台風のため中止）
10月19日	第482回	株式会社 イシダ 滋賀事業所	人材育成

関西 EAC 第477回例会(オープン例会)のご案内

■ テーマ イノベーションとは何か

■ 日時 2018年1月26日(金)12:40~17:15

■ 場所

ENDO堺筋ビル 2階会議室

■ 交通手段

地下鉄中央線・堺筋線「堺筋本町駅」下車12番出口出て徒歩1分

■ 備考

遠藤照明 下川氏 / プロジェクトP&A 山口氏

スケジュール

13:20-13:40	【ご挨拶】 関西EAC会長 挨拶 (パナソニック株式会社 エコソリューションズ社)	関西設計管理研究会 会長 中谷光男 氏
13:40-14:45	【研究発表(前年度最優秀賞)】 『21世紀を担うキーパーソン育成のために』~モチベーションとイノベーションの総合教育~ 工学研究社 招待講師・MI人材開発研究所代表・名古屋工業大学大学院 産業戦略工学 非常勤講師 デンソー技研センター 委託講師(元 株式会社デンソー技研センター 常務取締役 技術研修本部長)今枝誠 氏 21世紀の時代の流れとして、顧客ニーズに応え一途に「技術・技能」を追求すれば良かったこれまでの「How to」の時代から、自分自身の考えを持ち「何故必要」で「何をやるべきか」といった新たな価値観・新たな商品像・新たな事業像を源流から考えねばならない「Why What」の時代に入り、「具体的に、どうやってミッション、ビジョンを描いたら良いのか?」という悩みを抱えるビジネスパーソンが増えています。 本発表では、モチベーションとイノベーションの本質に立ち返り21世紀の新たな日本流ものづくりのあるべき姿の概念について知っていただくとともに、講師が人材育成の場で伝授している具体的な実践手法としての、自分軸を設定し実践する4つの創造思考ステップ、ビジョンを描く10の超常識思考技術、等に関する教育事例を交えてご説明したいと思います。通常2時間以上を要する内容ですが今回は約60分に詰め込んでご発表します。	
14:50-15:10	【関西EACの活動紹介】 関西EAC 2018年活動計画について 関西EAC 情報管理交流会(分科会)について 関西設計管理研究会 例会担当副会長 下川哲平 氏 (株式会社遠藤照明 LED中央研究所) 関西設計管理研究会 渉外担当副会長 山口信一 氏 (プロジェクトP&A)	
15:20-17:10	【特別講演】 破壊的イノベーターになるためのステップ 関西学院大学 経営戦略研究科 教授 玉田俊平太 氏 多くの企業が目指す“イノベーション”ですが、その意味を尋ねると、十人十色の答えが返ってきて驚かされます。組織が目標として掲げている言葉の意味が、メンバーの間で統一的に理解されずにぶれているようでは、およそイノベーションの成功などおぼつかないでしょう。 本講演では、多くのビジネスパーソンが聞いたことはあるが完全には理解できていない「イノベーション」について、1イノベーションとは何か、なかでもとくに誤解されやすい2破壊的イノベーションとは何か、3自らが破壊的イノベーションを起こすためにはどのようにすれば良いかについて、順を追ってわかりやすく解説します。	
17:10-17:15	【関西EACからのお知らせ】 事務連絡	
17:45-19:45	【懇親会】 懇親会場:会場近隣にて企画します 参加費 :3,000円 例会のご参加と併せてお申込みください。会費は当日会場でのお支払いとなります。	

関西 EAC 第478回例会のご案内

■ テーマ 設計技術

■ 日時 2018年4月20日(金)10:00~17:00

■ 場所

株式会社大塚商会 関西支社 大阪市福島区福島6-14-1 大塚梅田ビル 5F

[\[参照\]](#)

■ 交通手段

・JR環状線 福島駅 徒歩7分

・JR 大阪駅 徒歩15分

・阪神 福島駅 徒歩10分

■ 備考

例会担当幹事:GSユアサ 萩尾 / プロジェクトP&A 山口副会長

スケジュール

10:00~10:15 事務連絡、会長挨拶

10:15~11:15 【特別発表】
『オープンイノベーションの先進事例研究とその実践』
リンカーズ(株)OI推進本部 田野邊 智希様
日本国内の多くの企業がオープンイノベーションに注目していますが、その推進には様々な課題が存在します。マッチングサービスを提供するリンカーズが提唱する有効な推進方法と取り組みについてお話しします。

11:15~11:50 【研究発表】
『設計会社として必要な顧客に応じた設計技術・設計思想』
KYOSOテクノロジー 取締役 神田 隆次様
当社は設計会社として様々なお客様から石器開発の依頼をいただきますが、きっちりとした設計基準をお持ちの会社から、ものづくりには全く無縁の業界の会社まで、求められるレベルや内容も様々です。そんな立場から、顧客が求める「設計技術・設計思想」とはどんなものかを改めて共有させていただきます。

11:50~12:50 昼食

12:50~13:20 【ショート発表】
『自社紹介』
(株)CADネットワーク 営業本部 営業部 課長 西村 将人様

13:20~13:40 『ホームページの更新について』
(株)LIXIL 垂水 伸輔様
(株)CADネットワーク 営業本部 営業部 次長 西村 将人様

13:40~14:40 【研究発表】
『PLM山の登り方~3つの罫とその克服方法』
デロイトトーマツコンサルティング合同会社
SCMユニット開発・製造コンサルティングチーム マネージャー 正木様
昨今、BOM/PDMは空前の再構築ブームになっています。しかしブームの裏側では、罫にはまりもがき苦しむケースが散見されます。
当社が手掛けた3つの事例を紐解き、PLM山に登頂するためのコツについてお話しします。

- 15:00~16:45** 【グループディスカッション】
案『製造業の設計から製造への連携課題のヒントとして、「デロイトトーマツコンサルティングさんの講演を基に」PDM検討の同じステージ(・未導入 ・検討 ・運用中 ・入れ替え検討等)の方々にてグループディスカッションを行い、発表、質疑応答を行います。』
【案】
■グループ分け
現状のPDM/ PLM導入のステータスおよび業種(企画量産系、個別受注設計系)
A.導入検討中
B.要件定義中
C.構築中
D.ここ最近導入完了
E.まったく未検討の方は、上記に分散
■アジェンダ(タイムスケジュール)
- グループ分け調整 10分(5人前後のグループにて)
- 各自の状況共有 15分
- 陥りそうな罫のリストアップディスカッション 15分
- 罫を回避・乗り越えるための方策ディスカッション 20分
- 発表準備 10分
- 発表 30分(各グループ)
- クロージング 5分
-
- 16:45~17:00** 次回例会案内
-
- 17:15~19:15** 【懇親会】近隣にて開催予定 <交流の場>
※ 事前予約制です。当日のキャンセルの無い様にお願いいたします。
-

イベント・レポート記事

関西 EAC 第479回例会のご案内

■ テーマ 生産現場とデータ管理

■ 日時 2018年6月8日(金)12:50~17:10

■ 場所

パナソニック株式会社 彦根工場 HIKONE KIZUNA館 集合

[HIKONE KIZUNA館](#)

■ 交通手段

JR琵琶湖線 南彦根駅西口より、徒歩 約10分

JR彦根駅よりタクシーを利用した場合、約10分

[アクセス](#)

■ 備考

スケジュール

12:50~13:05 事務連絡、会長挨拶

13:05~14:45 【事業紹介・工場見学】
『パナソニック株式会社 アプライアンス社 彦根工場見学』
・工場概要説明
・3班に分かれて、シェーバー本体製造、アクア製造、HIKONE KIZUNA館商品展示場などを見学します。

14:45~15:00 休憩

15:00~16:00 【研究発表】
『SAP-PLMの実力 ~DX時代の可能性~ 』
アビームコンサルティング株式会社 P&T Digitalビジネスユニット
シニアマネージャ 池田 純氏
アビームシステムズ株式会社 ソリューションビジネスユニット プロセスマネジメントグループ
マネージャ 今井 努 氏
デジタル技術の隆盛によりPLM/PDMの重要性が見直される中、我々はSAPのPLMソリューションに注目し、その機能と実用性を徹底検証しました。SAPを取上げた背景から、テンプレート開発のポイントまでSAP-PLMの実力と共にご紹介します。

16:00~16:50 【デバイス発表】
『AIの導入、目的が先か？ データが先か？』
応用技術株式会社 ソリューション本部 事業推進部 太田 桂吾 氏
AIシステム導入のためのデータ整備の手法と様々な導入事例をご紹介します。また、当日は実際のデモもいくつか見ていただく予定です。

16:50~17:10 連絡事項・次回例会案内

イベント・レポート記事



生産ライン見学では、ロボットが数台連続で並び自動化されたラインを見学することができました。シェーバーを分解した各種パーツは、非常に複雑な形状をしており、デザインと生産技術との両方の技術が素晴らしいバランスであると感じました。発表ではSAP-PLMを実践した事例発表、AIシステム導入のためのデータ整備の手法など、最新の取り組み事例の紹介が

あり大変参考になりました。



パナソニック株式会社 彦根工場 HIKONE KIZUNA館での記念撮影

関西 EAC 第480回例会のご案内

■ テーマ 設計情報の共有と管理

■ 日時 2018年7月13日(金)10:00~17:15

■ 場所

富士ゼロックス株式会社(大阪市)Document CORE Osaka
 大阪市中央区本町3-5-7 御堂筋本町ビル ショールーム2F セミナールーム1
<http://www.fujixerox.co.jp/company/showroom/region05/osaka.html>

■ 交通手段

地下鉄御堂筋線 本町駅下車3番出口上ル

■ 備考

例会担当幹事：株式会社LIXIL 垂水 / プロジェクトP&A 山口
 スケジュール

10:00~10:15 会長挨拶、事務局からの連絡事項

10:15~11:15 【研究発表】
[KM紹介資料](#)
株式会社LIXIL ナレッジマネジメント推進者が語る!部門を超えた「知識の共有・活用・創造」取組みご紹介
 株式会社LIXIL 情報システム本部 主査
 村上 修司氏
 <概要>
 業務ノウハウや成功事例など、企業内に蓄積されたナレッジの共有・活用に積極的に取り組む企業が増えています。部門・拠点を超えて優れた取組みやノウハウを共有することで、全社的な業務の効率化、生産性向上が望めます。またさらに、投稿内容からある分野におけるエキスパートを発見したり、役に立ったコンテンツを評価することで、社内に新たな「人」と「人」のつながりが生まれ、働き方改革にもつながります。しかしこの活動は、「システム導入」すれば実践出来るものではなく、あくまで「社員の意識改革」の活動です。その取組みを展開し浸透させるのは並大抵のことではありません。今回は、株式会社LIXILのナレッジマネジメント(KM)推進担当として、「部門横断の知識の共有・活用・創造」をベースにした全社ナレッジマネジメント活動の取り組みについてご紹介します。

<参考情報>

<http://kms-j.sakura.ne.jp/news/2018/03/201852621.html>

日本ナレッジ・マネジメント学会の第21回年次大会「イノベーションを起こす組織 知を創るプロセスを創る」にて紹介された内容です。大会では、知識経営の生みの親と言われ、紫綬褒章受賞歴もある、野中郁次郎一橋大学名誉教授の特別講演もありました。(SECIEデル提唱者)

今回ご紹介するKMの目指す姿、現在の取り組み、ボトムアップの活動プロセス、Concur導入時のKMが活用されたこと、SECI偏差値評価によるチームランキング制度、日清食品HD様とのオープンイノベーション会などの場創り、などなど、SECIを意識して推進していることをご紹介しました。

11:15~11:30 関西設計管理研究会HPリニューアル 紹介
 (株)LIXIL 垂水 伸輔 氏

11:30~12:30 休憩

12:45~13:45 技術の可視化・蓄積・活用による品質トラブルの未然防止と技術伝承
 富士ゼロックス株式会社 研究技術開発本部 基盤技術研究所
 所長 吉岡 健氏
 <概要>
 富士ゼロックスでは、物理メカニズムを設計根拠とし、技術を可視化・蓄積・活用することによって、品質トラブルの未然防止と技術伝承を実現しています。このキーとなるメカニズム展開ロジックツリー、4軸QFD(品質機能展開)、技術ドキュメントアーカイバーを事例と共にご紹介します。

<参照>

下記のテクニカルレポート執筆者です。

https://www.fujixerox.co.jp/company/technical/tr/2017/s_03.html

13:45~14:45	<p>製造現場のカイゼンからみんなのカイゼンへ。生産性向上事例紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社大塚商会 CADプロモーション部 エンジニアソリューショングループ 若宮 明日香氏 ・株式会社ブロードリーフ グローバルIT事業部/マイスター ・産業技術大学院大学 経営倫理研究所/上席研究員 ・事業構想大学院大学 事業構想研究所/客員研究員 大岡 明氏 <p><概要> 「製造業の生産性は高いと言われる日本ですが、非製造も含めた総合生産性ではOECD加盟国中最下位という現実もあります。 このセッションでは製造業でのカイゼンを非製造分野(設計、販売、サービス)で行っている事例と技術伝承ケースを現場で実際に使われているカイゼンツール”OTRS”を用い紹介し、参加者の職場で取り組める生産性向上のヒントをお伝えします。 単なる成功事例の紹介ではなく、課題(失敗)要因から、明らかになった従業員の「腹落ち」(納得)をいかに生み出すか、カイゼンとイノベーションのケースについても紹介し、「効率化」以外の生産性向上についてもお伝えします。」</p>
14:45~15:00	<p>休憩</p>
15:00~16:00	<p>モジュラーデザインの鍵となる群企画と事例</p> <p>デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 シニアマネージャー 平田 真一郎氏</p> <p><概要> モジュラーデザインというコンセプトが世に出て来てからかなりの時を経っていますが、その取り組みは簡単なものではありません。開発部門が主体となって取り組む際に乗り越えるべき壁であり、成功の鍵となる群企画について、事例を踏まえた成功のポイントをご紹介します。</p>
16:00~17:00	<p>ディスカッション 講師の方々に参加して頂き、「製造業のこれから～」をテーマにパネルディスカッション実施予定</p>
17:00~17:10	<p>連絡事項: 次回例会案内、写真撮影など 【懇親会】近隣にて開催予定 <交流の場> ※ 事前予約制です。当日のキャンセルの無い様にお願いいたします。</p>

イベント・レポート記事

【追い記事】

今回は講師全員が東京からの参加でした。

発表いただいた4名の講師の方々は、それぞれの分野で長年実務経験されており非常に興味深い例会でした。

様々な企画が立案されますが、やはり展開を進めて行くには、魂を込めて活動を進めて行く事が肝になることを改めて感じさせられる研究事例発表でした。

各セッションでの写真を掲載します

株式会社LIXIL ナレッジマネジメント推進者が語る!部門を超えた

「知識の共有・活用・創造」取り組みご紹介

株式会社LIXIL 情報システム本部 主査

村上 修司氏



技術の可視化・蓄積・活用による品質トラブルの未然防止と技術伝承

富士ゼロックス株式会社 研究技術開発本部 基盤技術研究所

所長 吉岡 健氏



製造現場のカイゼンからみんなのカイゼンへ。生産性向上事例紹介

※本セッション資料は、大岡様のご厚意で提供させて頂きました。アジェンダの添付資料をご参照ください

[20180713_OTRS\(ブロードリーフ 大岡氏\)KEAC様向け資料](#)

・株式会社大塚商会 CADプロモーション部 エンジニアソリューショングループ

若宮 明日香氏

・株式会社ブロードリーフ グローバルIE事業部/マイスター

・産業技術大学院大学 経営倫理研究所/上席研究員

・事業構想大学院大学 事業構想研究所/客員研究員

大岡 明氏



モジュラーデザインの鍵となる群企画と事例

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 シニアマネージャー

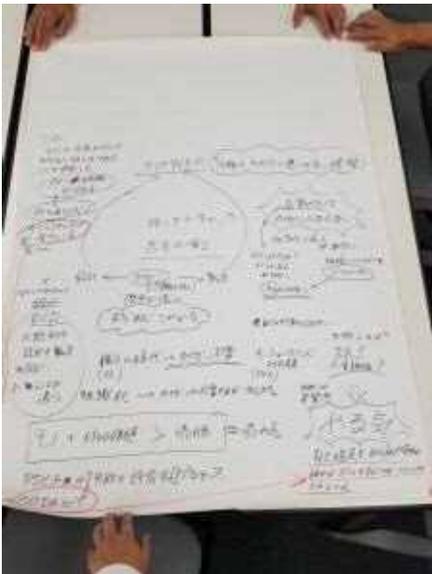
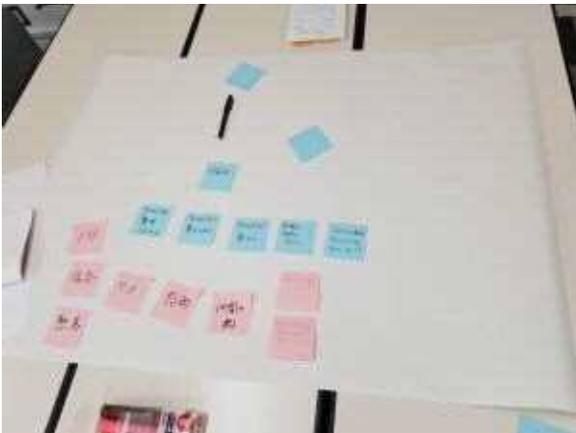
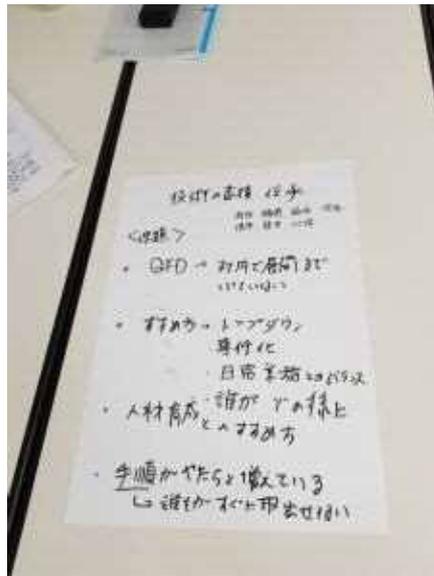
平田 真一郎氏



聴講者



<ワークショップアウトプット>



<ワークショップ>



<ワークショップ発表>



関西 EAC (台風の影響により中止します)第481回例会のご案内

■ テーマ ものづくり企業のブランド戦略と見せる工場

■ 日時 2018年8月24日(金)12:50~16:20

■ 場所

兵神装備株式会社 滋賀事業所

滋賀県長浜市高月町東物部1020

TEL0749-85-4501

[\[兵神装備地図pdf\]](#)

■ 交通手段

行き

JR「米原駅」乗り換え、JR北陸本線「高月駅」下車 徒歩15分(約1.2km)

*必ず「**米原駅12:01発 新快速 近江塩津行き**」にお乗りください。電車は1時間に1本しかありません

*タクシーは少ないため利用できない可能性がありますので徒歩でお考えください

[米原駅時刻表](#)

帰り

懇親会参加の方は懇親会場から**長浜駅**まで送迎バスがでます

*長浜駅19:57発 新快速 播州赤穂行にお乗りください

不参加の方は各自で対応いただきます

*高月駅発→米原方面の電車は「新快速 播州赤穂行」17:18発/18:18発/19:18発のみ

*タクシー伊香交通 0749-82-2135 (状況によっては利用できない可能性があります)

[高月駅時刻表](#)

■ 備考

スケジュール

12:50~13:10 会長挨拶

13:10~16:10 【会社紹介】
 兵神装備株式会社 常務執行役員 技術部長 市田邦洋氏
 【研究発表】兵神装備の進めるものづくり企業のブランド戦略(13:20~60分)
 兵神装備株式会社 ブランドマネージャー 高瀬 篤夫氏
 【事業所見学】兵神装備株式会社 滋賀事業所(14:20~120分)
 ・プロダクトスクエア 製品展示場
 見せる製品・性能展示
 ②見せるオフィス
 (休憩20分)
 ・工場見学
 ③見せる工場
 ・スキル向上、作業安全への取り組み
 ・快適な作業環境とエネルギー負荷低減の両立を図った工場
 ・モノポンプ専用に設計された検査システム
 ・明るい職場環境を作るカラーリング計画
 ④自然エネルギーを利用した技術研究所
 ・高機能技術開発システム
 ほか
 ※参加人数により見学ルートの順番が変わることがあります。
 ・時間が許せば質疑応答

16:10~16:20 【事務連絡】
 ・次回例会の案内
 ・記念撮影

16:50~18:50 懇親会 -京岩ダイニング-
 滋賀県長浜市高月町柏原393
 TEL:0749-85-5599
<http://kyoiwadining.co.jp/>
 会費2,000

関西 EAC 第482回例会のご案内

■ **テーマ** <<例会テーマ>>人材育成 製造業の継続的競争力の根幹である「人材育成」について、育成方法論も交え、各企業の取組事例を紹介する。

■ **日時** 2018年10月19日(金)13:00～17:10

■ **場所**



株式会社 イシダ 滋賀事業所
520-3026 滋賀県栗東市下鉤959番地の1
<https://www.ishida.co.jp/ww/jp/>

■ 交通手段

JR琵琶湖線(東海道本線)「栗東駅」下車 東口(改札口を左)より徒歩15分

・栗東駅は新快速が止まりません。

・草津駅からタクシーで10分です(約1100円)。JR琵琶湖線(東海道本線)米原・彦根方面行きに乗車。

※会場に駐車場の準備はありませんので公共の交通機関をご利用ください。



■ 備考

例会担当幹事:株式会社堀場製作所 船田 / 株式会社イシダ 谷口

参加申込締切:会場に参加者及び人数を、開催1週間前に確定し、連絡をする必要があります。

2018年10月12日(金)締め切りまでにHPからお申し込みください。

スケジュール

13:00～13:10	【事務局連絡事項 会長ご挨拶】
13:10～14:30	【株式会社イシダ 事業所見学】 冒頭20分 会社紹介ビデオ視聴(全員) その後2班に分かれて60分事業所見学
14:30～14:40	【休憩】
14:40～15:30	【研究発表1】 『株式会社イシダ テクニカルサポートセンター 新人・若手教育事例』 株式会社イシダ テクニカルサポートセンター ビジネスサポートセンター 教育研修企画室 担当課長 谷口 幸雄 氏 弊社製品(計量、包装、検査機器)のフィールド カスタマエンジニア(CE)の新人・若手育成 教育に関して具体的な事例を交えてご紹介いたします。テクニカルサポートセンター(アフター サービス)部門における教育体系とカスタマエンジニア(CE)のモチベーションアップ並びに、 スキルに見える化事例を、また動画マニュアルやEラーニングを使った教育ツールなど説明 させていただきます。また、ナレッジに関しては、テクニカルサポートセンターにて導入しており ますPDM(FullWEB)についても活用事例をご紹介いたします。

15:30～17:00	<p>【研究発表2】 『工学研究社、株式会社ROX 各会社紹介』 株式会社工学研究社 教育ソリューショングループ チーフアドバイザー 長田 誠氏 『IoT×AI時代の今後の展望と求められる人材と育成方法』 株式会社ROX 執行役員 福井 高志氏 今やあらゆる業界で注目を集めるIoTやAIを「人材育成」の切り口でお話し致します。 巷ではIoTやAIというキーワードへの過度な期待だけが先行している感もありますが、この度は、IoTやAIとは何か?といった概要から、ビジネスに与えるインパクト、今後の人材育成は何をどのように進めるべきか…という視点でお話し致します。 「会社からはIoTやAIに強い人材を育成せよ」というが、何をどこから手を付ければ分からないという方々には絶好の機会となるはずです。</p>
17:00～17:10	<p>【事務局連絡】 集合写真撮影</p>
17:10～18:30	<p>【移動】滋賀事業所～JR栗東駅～JR京都駅へ JR栗東駅～JR京都駅まで所要約30分</p>
18:30～20:30	<p>【懇親会】京都駅近辺にて開催予定です。懇親会は事前登録制です。 当日のキャンセルの無い様にお願いいたします。</p>

イベント・レポート記事

【追い記事】

当日お天気にも恵まれ、株式会社インダ工場見学を兼ねた例会に40名の皆様にご参画いただきました。

【会長ご挨拶】

例会冒頭恒例の中谷会長ご挨拶

写真を見せられ、面白い一言コメントをひらめく頭の柔軟性を試されました。



【株式会社インダ 事業所見学】

工場見学前の株式会社インダの会社紹介 125年の歴史の京都の老舗メーカーです。



【研究発表1】

『株式会社インダ テクニカルサポートセンター 新人・若手教育事例』

株式会社インダ テクニカルサポートセンター ビジネスサポートセンター
教育研修企画室 担当課長 谷口 幸雄 氏



【研究発表2】

『工学研究社、株式会社ROX 各会社紹介』

株式会社工学研究社 教育ソリューショングループ チーフアドバイザー 長田 誠氏



『IoT×AI時代の今後の展望と求められる人材と育成方法』

株式会社ROX 執行役員 福井 高志氏



【集合写真撮影】

参加者全員で集合写真です。



【懇親会】

例会終了後は、京都駅で懇親会を開催いたしました。
京都タワーとヨドバシカメラ



2次会は、有志による京都ナイツ夜の観光ツアー（祇園、木屋町コース）でお開きとなりました。
皆様お疲れ様でした。